

薄型と一般型のワイヤレス連動型住宅用火災警報器を混在して使用される方へ

- 右記の住宅用火災警報器は混在して使用することができます。
- 親器は1システムに1台のみです。
- 親器に子器を登録して使用してください。

親器の品番		子器の登録台数
SH32717 SH22717	SH6410P	14台まで
SH22417	SH4410	7台まで

薄型				
けむり当番	親器	SH32717	SH6410P	
	子器	SH32427 SH32427Y	SH6420P SH6420YP	
ねつ当番	子器	SH32127	SH6620P	

一般型				
けむり当番	親器	SH22717 SH22417	SH4410	
	子器	SH22427 SH22427Y	SH4420	
ねつ当番	子器	SH22127	SH4620	

混在OK

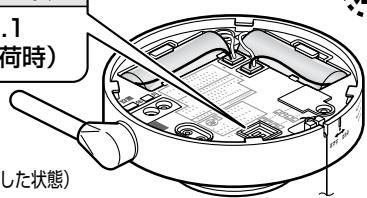
登録手順

親器が薄型の場合

1 一般型子器の周波数チャンネルが「CH.1」になっていることを確認する

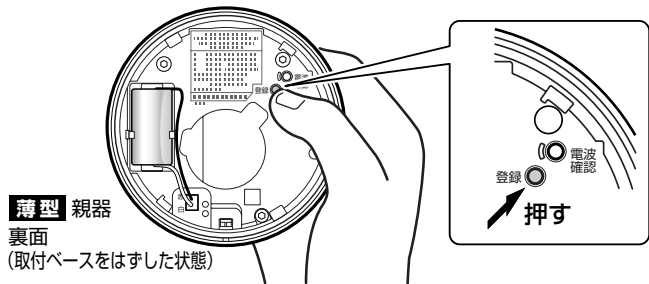
周波数チャンネル
 CH.1
 (出荷時)

一般型子器
裏面
(取付ベースをはずした状態)



- 注
- 「CH.1」以外の周波数チャンネルでは動作しません。
 - 「CH.1」以外で使用している場合は、すべての子器の周波数チャンネルを「CH.1」に変更してください。
 - 薄型には周波数チャンネル設定はありません。

2 薄型親器の登録ボタンを押しながら

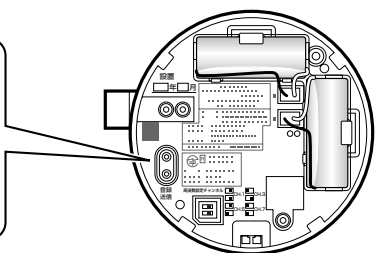


- 注
- 登録ボタンは手順④まで押し続けてください。

3 一般型子器の登録送信ボタンを「ピッ」音が鳴るまで長押しする(4秒以上)

- 子器から「ピッ」音が鳴り、約4秒後、親器から「ピッ、登録しました。子器○台です。」(○：登録台数)が鳴り、子器が登録されます。

登録送信ボタン
先の細いもの(ボールペンなど)



4 薄型親器の登録ボタンを離す

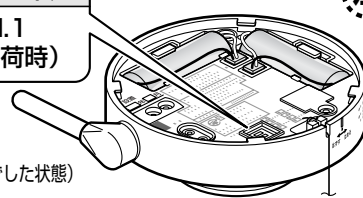
- 注
- 親器と登録した子器は必ず使用してください。(使用しない親器や子器があると、電波異常警報が鳴ります。)

親器が一般型の場合

1 一般型親器の周波数チャンネルが「CH.1」になっていることを確認する

周波数チャンネル
 CH.1
 (出荷時)

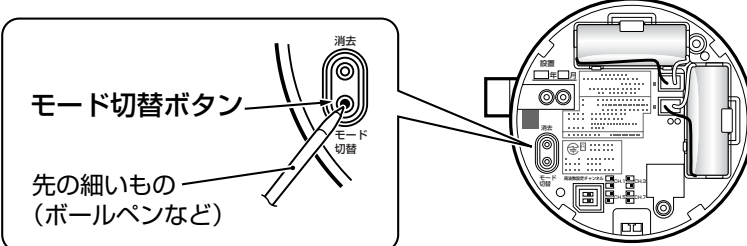
一般型親器
裏面
(取付ベースをはずした状態)



- 注
- 「CH.1」以外の周波数チャンネルでは動作しません。
 - 「CH.1」以外で使用している場合は、親器とすべての子器の周波数チャンネルを「CH.1」に変更してください。
 - 薄型には周波数チャンネル設定はありません。

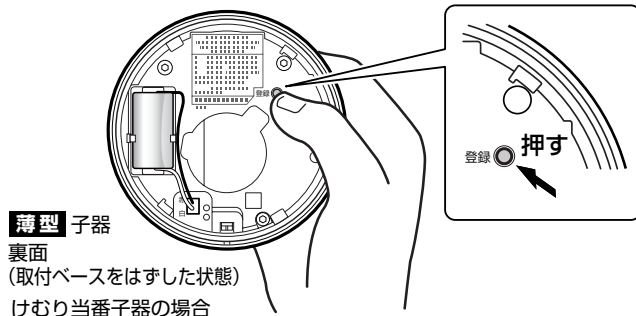
2 一般型親器のモード切替ボタンを1回(約0.5秒程度)押す

- 親器から「ボン、登録モードです。」と鳴り、作動灯(赤)が点滅します。



- 注
- 操作しない状態が1分以上続くと、「動作モード」に戻り、登録できません。

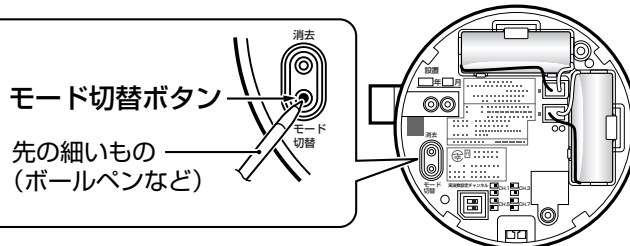
3 薄型子器の登録ボタンを押す



- 子器から「ピッ」音が鳴り、親器から「ピッ、登録しました。」が鳴り、子器が登録されます。

4 一般型親器のモード切替ボタンを2回押す

- 1回押すと「消去モード」、2回押すと「動作モード」に切り替わります。
- 親器から「ボン、動作モードです。」と鳴り、作動灯が消灯します。
- 操作しなくても約1分後に「動作モード」に戻ります。



- 注
- 親器と登録した子器は必ず使用してください。(使用しない親器や子器があると、電波異常警報が鳴ります。)

登録の消去方法

登録の消去は、「親器」で行います。親器に付属の説明書にしたがって操作してください。

- 注
- 親器が薄型の場合、一般型の子器では「個別消去」はできません。
 - 親器が一般型の場合、「個別消去」はできません。